

## 人材育成と能力開発の現状と課題に関する調査

### 注意事項

回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。  
 回答は、各ページ60分以内に送信をしてください。  
 JavaScriptおよびCookieを有効にしてください。

### 推奨ブラウザ

Microsoft Internet Explorer 11  
 Firefox 14.0以降  
 Google Chrome 21.0以降

### 推奨OS

Windows10  
 Windows8

次へ

-----<改ページ>-----

【画像をクリックすると拡大】

用語の説明	
職 場	あなたがいま働いている仕事場。本調査では、あなたが所属している事業所、支店、店舗等を職場と捉えて回答してください。（例えば、ある営業所の営業部に所属している場合、営業部を職場と捉えるのではなく、営業所全体を職場と捉えてください）
会 社	あなたが所属している会社。会社グループがある場合でも、あなた自身が所属している会社についてお答えください。

【画像をクリックすると拡大】

[必須]

SC1 あなたの現職についてお教えてください。

- 正社員
- 契約社員（\*1）
- 嘱託（\*2）
- 派遣社員
- パートタイマー・アルバイト
- 専業主夫・主婦
- 学生
- その他

\*1. フルタイム勤務であり、嘱託以外の社員

\*2. 定年退職者等を一定期間再雇用する目的で契約した社員

-----<改ページ>-----

【終了（END4）】

SC1で『4.派遣社員』、『6.専業主夫・主婦』～『8.その他』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

SC2 あなたの勤務先の業種についてお教えてください。

- 農業, 林業
- 漁業
- 鉱業, 採石業, 砂利採取業
- 建設業
- 製造業
- 電気・ガス・熱供給・水道業
- 情報通信業
- 運輸業, 郵便業
- 卸売業, 小売業
- 金融業, 保険業
- 不動産業, 物品賃貸業
- 学術研究, 専門・技術サービス業
- 宿泊業, 飲食サービス業
- 生活関連サービス業, 娯楽業
- 教育, 学習支援業
- 医療, 福祉
- 複合サービス事業
- その他のサービス業
- 公務（他に分類されるものを除く）
- 上記で分類不能の産業

-----&lt;改ページ&gt;-----

【終了 (END5)】

SC2で『1.農業, 林業』～『3.鉱業, 採石業, 砂利採取業』、『19.公務（他に分類されるものを除く）』～『20.上記で分類不能の産業』  
いずれかを選択した方のみ

[必須]

**SC3** あなたの勤める会社の従業員数（\*）をお教えてください。グループ展開している場合、グループ全体の従業員数ではなく、あなたが勤務している会社の従業員数をお教えてください。

\*従業員数は、正社員だけでなく、契約社員やパートタイマーなど直接雇われている社員全体を指します。

- 4名以下
- 5～9名
- 10～29名
- 30～99名
- 100～299名
- 300名以上

-----<改ページ>-----

【終了（END3）】  
SC3で『1.4名以下』 いずれかを選択した方のみ

あなた自身についてお伺いします

[必須]

**問1** あなたの居住している都道府県をお教えてください。

選択して下さい▼

[必須]

**問2** あなたの最終学歴をお教えてください（中退者又は在学者は、その前の学歴をお教えてください）。

- 中学校
- 高等学校
- 専門学校
- 短期大学
- 高等専門学校
- 大学（文系）
- 大学（理系）
- 大学院（文系）
- 大学院（理系）
- その他

-----<改ページ>-----

あなたがいま働いている職場についてお伺いします

[必須]

問3 あなたが働いている職場では、自分も含めて何人の従業員（※）が働いていますか。

※本調査でいう従業員とは、正社員だけでなく、契約社員やパートタイマーなど直接雇われている社員全体を指します。正社員には社長、役員を含めてください。

派遣会社から派遣されている派遣社員や、請負社員は含みません。

人

[必須]

問4 あなたが働いている職場にいる従業員のうち、契約社員やパートタイマー、アルバイトなど、会社に直接雇用されている非正社員（※）の人が占める割合は何割くらいですか。

※派遣社員や、請負社員は含みません。

選択して下さい▼ 割

[必須]

問5 あなたが働いている職場の従業員のうち、女性の割合は何割くらいですか。

選択して下さい▼ 割

----<改ページ>-----

[必須]

問6 あなたが働いている職場において、従業員の退職の状況は以下のどれにあてはまりますか。なお、従業員の定年による退職やパート・アルバイトの契約期間満了による退職は含めずにお考えください。

- 頻繁に辞める人がいる
- ときどき辞める人がいる
- ほとんど辞めない

[必須]

問7 あなたが働いている職場の雰囲気は、以下のどれにあてはまると思いますか。あてはまるものすべてお選びください。

- 人員がいつも不足している
- 職場内で助け合う雰囲気がある
- 職場内で互いに競争する雰囲気がある
- 先輩が後輩を教える雰囲気がある
- 職場の人がそろう機会が少ない

- 経験する仕事の順番がはっきりしている
- 仕事のできる人とできない人の差が大きい
- 育児や介護などと仕事の両立がしやすい
- 女性正社員が男性正社員と同じように活躍している
- 上司や同僚などと相談しやすい雰囲気がある
- 社員同士の職場外でのつきあいがある
- 正社員と同様の仕事をする非正社員がいる
- なるべく残業をしないという雰囲気がある
- 研修会などの仕事の知識やスキルを高める機会が多い
- 上記の中であてはまるものはない

[必須]

問8 あなたが働いている職場の従業員の年齢構成は、以下のどれにあてはまると思いますか。1つお選びください。

- 若年者が多い
- どちらかといえば若年者が多い
- どちらともいえない
- どちらかといえば高年齢者が多い
- 高年齢者が多い

----<改ページ>-----

あなたのいまの仕事についてお伺いします。

[必須]

問9 あなたがいまの会社に入社したのはいつですか。

選択して下さい▼ 年

選択して下さい▼ 月

----<改ページ>-----

【必須】

問10 あなたのいまの仕事の内容として、もっともあてはまるものは以下のうちどれですか。1つお選びください。

- 管理的（マネジメント的）な仕事
- 専門的・技術的な仕事
- 事務的な仕事
- 販売の仕事
- サービスの仕事
- 保安の仕事
- 生産工程の仕事
- 輸送・機械運転の仕事
- 建設・採掘の仕事
- 運搬・清掃・包装等の仕事
- その他

## &lt;用語の説明&gt;

① 管理的な仕事	課（課相当を含む）以上の組織での管理的な仕事をいう。
② 専門的・技術的な仕事	高度の専門的水準において、科学的知識を応用した技術的な仕事及び医療・教育・法律・宗教・芸術・その他の専門的性質の仕事をいう。
③ 事務的な仕事	一般に課長（課長相当職を含む）以上の職務にあるものの監督を受けて、庶務・文書・人事・会計・調査・企画・運輸・通信・生産管理・営業販売・外勤に関する事務及び事務用機械の操作の仕事をいう。
④ 販売の仕事	商品（サービスを含む）・不動産・証券などの売買、売買の仲立・取次・代理などの仕事、保険外交、商品の売買・製造などに関する取引上の勧誘・交渉・受注の仕事をいう。
⑤ サービスの仕事	理容・美容・クリーニング・調理・接客・娯楽など個人に対するサービス、居住施設・ビルなどの管理サービス及びその他のサービスの仕事をいう。
⑥ 保安の仕事	社会・個人・財産の保護、法と秩序の維持などの仕事をいう。
⑦ 生産工程の仕事	生産設備の制御・監視の仕事、機械・器具・手動具などを用いて原料・材料を加工する仕事、各種の機械器具を組立・調整・修理・検査する仕事、製版・印刷・製本の仕事、生産工程で行われる仕事に関連する仕事及び生産に類似する技能的な仕事をいう。
⑧ 輸送・機械運転の仕事	機関車・電車・自動車・船舶・航空機などの運転・操縦の仕事、及びその他の関連する仕事、並びに定置機関・機械及び建設機械を操作する仕事をいう。
⑨ 建設・採掘の仕事	建設の仕事、電気工事に係る作業を行う仕事、ダム・トンネルの掘削などの仕事、鉱物の探査・試験・採掘・採取・選鉱の仕事をいう（ただし、建設機械を操作する仕事を除く）。
⑩ 運搬・清掃・包装等の仕事	主に身体を使って行う定型的な作業のうち、運搬・配達・梱包・清掃・包装等の仕事をいう。

-----&lt;改ページ&gt;-----

[必須]

問11 あなたのいまの仕事レベル（熟達度）は、こういったレベルにありますか。もっとも近いものを1つお選びください。

- ほとんど初心者のレベル
- 仕事に慣れてきたレベル
- 一通りの仕事ができる一人前レベルの一步手前
- 一通りの仕事ができる一人前レベル
- 一人前レベルを超え、部下や後輩の指導もできるベテランのレベル

[必須]

問12 会社におけるあなたの現在の職位（役職のレベル）は、以下のどれにあてはまりますか。1つお選びください。

- 部長相当職以上
- 課長相当職
- 係長、主任、職長相当職
- 役職は特になし

---- <改ページ> -----

[必須]

問13 あなたご自身の実際の労働時間（時間外労働を含む）は、1週間でおよそどれくらいですか。普段の平均的な時間数でお答えください。

- 30時間未満
- 30時間以上35時間未満
- 35時間以上40時間未満
- 40時間以上45時間未満
- 45時間以上50時間未満
- 50時間以上55時間未満
- 55時間以上60時間未満
- 60時間以上

---- <改ページ> -----

[必須]

問14 あなたは、いまの会社に勤務する前に、正社員として他の会社に勤めていたことがありますか。

 ある

 ない

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

問14で『1.ある』 いずれかを選択した方のみ

[必須]

問15 いまの会社も含めて、これまで正社員として勤務した会社は何社ありますか。

選択して下さい▼ 社

-----<改ページ>-----

あなたが現在、勤務している会社について

[必須]

問16 いまの会社の本社はどの都道府県にありますか。

選択して下さい▼

[必須]

問17 あなたが働いている職場は、本社ですか、それとも本社以外の事業所や支店、店舗などですか。

 本社

 本社以外

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

問17で『2.本社以外』 いずれかを選択した方のみ

[必須]

問18 職場はどの都道府県にありますか。

選択して下さい▼

-----<改ページ>-----



[必須]

問19 いまの会社は、国内に何カ所、事業所や支店、店舗などを持っていますか。

- 本社のみ（1カ所）
- 本社も含めて2カ所
- 本社も含めて3カ所
- 本社も含めて4カ所以上

-----<改ページ>-----

[必須]

問20 いまの会社はどのような企業ですか（あてはまるものすべて）

- 経営者とその家族・親族が中心になって経営する家族経営の企業である
- 企業グループの中核的企業である（持ち株会社本社会む）
- 企業グループの子会社・関連会社である（持ち株会社の傘下企業含む）
- フランチャイズ・チェーンに加盟している
- 上記の中であてはまるものはない

[必須]

問21 いまの会社の経営手法としては、以下のどれがあてはまると思いますか。1つお選びください。

- トップダウン型
- どちらかといえばトップダウン型
- どちらかといえばボトムアップ型
- ボトムアップ型

-----<改ページ>-----

【必須】

問22 以下のうち、いまの会社で実施されている取組みはなんですか（あてはまるものすべて）

- 賃金などの処遇をアップする
- 長時間労働の抑制
- 休暇や休日を増やす
- 従業員個々人の成果を処遇に反映させる
- 従業員個々人の能力を処遇に反映させる
- 評価結果とその理由を従業員に説明している
- 福利厚生の充実
- 快適な職場環境の提供
- 社員の家庭生活（育児・介護など）への配慮
- 心の健康(メンタルヘルス)に関する支援
- 経営方針や経営戦略を従業員に明確に示す
- 従業員各自の仕事の意義や重要性について説明している
- 提案制度など従業員の意見の吸い上げ
- 従業員の意見を会社経営に反映
- 従業員本人の希望ができるだけ尊重される配置
- 仕事における従業員個々人の裁量性を拡大させる
- 職場の人間関係を良くする
- 苦情処理機関の設置・充実
- 従業員の表彰・報奨
- 上記の中であてはまるものはない

-----&lt;改ページ&gt;-----

【必須】

問23 いまの会社の強みは何だと思えますか（あてはまるものすべて）

- 国際的な規格に沿った製品を生産している
- 製品・サービスを安価で提供している
- 高額な設備に投資を続けている
- 極めて短い納期に対応できる
- 市場で高いシェアを誇っている
- 他社の参入が難しい製品・サービスを提供している
- 人材育成・能力開発のすぐれた仕組みがある
- 優秀な従業員が離職しない
- 女性の活躍が進んでいる
- 外国人の活躍が進んでいる
- その他
- 特に強みはない

----<改ページ>-----

【必須】

問24 あなたはいまの会社についてどのように思えますか（それぞれについて1つずつ）

		そう思う	やや思う	どちらでもない	あまりそう思わない	そう思わない
私はいまの会社の一員であることを誇りに思う	→	●	●	●	●	●
私はいまの会社に愛着を持っている	→	●	●	●	●	●
私はいまの会社に対して忠誠心を感じている	→	●	●	●	●	●
私は選択肢がないため、いまの会社を離れることができない	→	●	●	●	●	●
私はいまの会社でしか働けない人間になっている	→	●	●	●	●	●
いまの会社を離れると決めたなら、自分の人生の大きな部分を失うことになる	→	●	●	●	●	●
機会があればいまの会社を離れたい	→	●	●	●	●	●

----<改ページ>-----

あなたがいま働いている職場における人材育成や能力開発についてお伺いします。

[必須]

問25 仕事を効果的に覚えるために、いまの会社で仕事をするなかで次のようなことを経験したことがありますか。経験したものすべてお選びください。

<input type="checkbox"/>	会社の理念や創業者の考え方を教えられた
<input type="checkbox"/>	仕事を行う上での心構えを示された
<input type="checkbox"/>	会社の人材育成方針について説明があった
<input type="checkbox"/>	自分自身の教育訓練計画を会社が作成した
<input type="checkbox"/>	身につけるべき知識や能力を示された
<input type="checkbox"/>	仕事のやり方を実際に見せてもらった
<input type="checkbox"/>	段階的に高度な仕事を割り振られた
<input type="checkbox"/>	仕事の幅を広げられた
<input type="checkbox"/>	とにかく実践させてもらい、経験させられた
<input type="checkbox"/>	仕事を振り返る機会を与えられた
<input type="checkbox"/>	業務に関するマニュアルが配布された
<input type="checkbox"/>	仕事について相談に乗ってもらったり助言をうけた
<input type="checkbox"/>	目指すべき仕事や役割が示された
<input type="checkbox"/>	専任の教育係を付けられた
<input type="checkbox"/>	後輩の指導を任された
<input type="checkbox"/>	今後の職業人生について会社に相談できた
<input type="checkbox"/>	その他 <input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	特にない

-----<改ページ>-----

【必須】

問26 あなたは、いまの会社に入社してから、以下のような検定や資格を取得しましたか。取得したものをすべてお選びください。

- 技能検定（\*1）
- 技能検定以外の国家検定・資格（\*2）または公的検定・資格（\*3）
- 民間団体が認定する民間検定・資格
- 事業主等が認定する社内検定・資格
- その他
- 取得していない

\*1. 技能検定・・・職業能力開発促進法に基づき、労働者の有する技能の程度を検定し、これを公証する国家検定のこと。

\*2. 国家検定・資格・・・技能検定以外の、法令等に基づいて国が実施・認定する検定・資格をいう。

\*3. 公的検定・資格・・・技能検定以外の、国の基準等に基づいて公益法人等が実施、国が認定する検定・資格をいう。

-----<改ページ>-----

【回答者条件】

問26で『1.技能検定（\*1）』～『5.その他』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

問27 検定・資格を取得したのはどういった目的からですか。あてはまるものすべてお選びください。

- 基礎的な知識・技能の習得に役立つ
- 担当業務に必要な知識・技能の習得に役立つ
- 幅広い知識・技能の習得に役立つ
- 中長期的なキャリア形成に役立つ
- 法律上、検定・資格の取得が必要な仕事を担当している
- 取引先から取得を奨励されている
- 顧客・発注者に対し、自分の職業能力をアピールできる
- 会社のなかでの自分の職業能力評価に役立つ
- その他

[必須]

問28 検定・資格の保有は処遇に反映されますか。

- 反映される
- 反映されない
- わからない

-----&lt;改ページ&gt;-----

【回答者条件】

問28で『1.反映される』 いずれかを選択した方のみ

[必須]

問29 どのような処遇に反映されますか。あてはまるものすべてお選びください。

- 昇給
- 昇進・昇格
- 手当の支給
- 賞与への加算
- 一時金の支給
- その他

-----&lt;改ページ&gt;-----

[必須]

問30 あなたは令和元年度（2019年4月1日～2020年3月31日）において、会社の業務命令に基づき、通常の仕事を一時的に離れて行う教育訓練・研修（＝OFF-JT）を受講しましたか（社内で実施されたもの、社外機関を利用したもの、どちらでもかまいません）。令和元年度中に会社が変わっていた場合でも、そのままお答えください。

- 受講した
- 受講しなかった
- 令和元年度はまったく働いていない

-----&lt;改ページ&gt;-----

## 【回答者条件】

問30で『1.受講した』 いずれかを選択した方のみ

[必須]

問31 令和元年度（2019年4月1日～2020年3月31日）に受講したOFF-JTの述べ受講時間について、該当するものを1つお選びください。

- 5時間未満
- 5時間以上10時間未満
- 10時間以上15時間未満
- 15時間以上20時間未満
- 20時間以上30時間未満
- 30時間以上50時間未満
- 50時間以上100時間未満
- 100時間以上

[必須]

問32 どこが実施主体のOFF-JTを受けましたか。あてはまるものすべてお選びください。

- 自社
- 親会社・グループ会社
- 公共職業訓練機関（ポリテクセンター、工業技術センター、試験場等含む）
- 民間教育訓練機関
- 事業所で使用する機器等のメーカー
- 商工会議所など地域の経営者団体
- 業界団体
- 能力開発協会、労働基準協会、公益法人（財団、社団、職業訓練法人等）
- 専修学校・各種学校
- 高専、大学、大学院等
- その他

[必須]

問33 受講したのはどのようなOFF-JTですか。あてはまるものすべてお選びください。

- 新規採用者、主任、課長、部長など階層ごとに求められる知識・技能を習得させる研修
- 仕事をする上での基本的な心構えやビジネスの基礎知識を習得する研修
- 管理・監督能力を高める研修
- 日常の業務では習得が難しい体系的な知識・技能を習得させる研修
- 設備機器等の操作方法に関する知識・技能を習得する研修
- 仕事に関連した資格の取得をめざすための研修
- グループディスカッション、ワークショップなどの形式で様々な課題について検討していく研修
- 所属する業界の理解のための研修
- 中長期的なキャリア設計に関する研修
- 語学・国際化対応能力を高めるための研修
- OA・事務機器（オフィスソフトウェア）の研修
- AI・IT（システム開発、システム運用、プログラミング）等の研修
- 総務・人事、経理、広報、財務等に関する研修
- 法務・法令遵守（個人情報保護・ハラスメント等）に関する研修
- コミュニケーション能力を高めるための研修
- その他

[必須]

問34 受講したOFF-JTによって得られた技能・知識などは、仕事に役立ちましたか。1つお選びください。

- 役に立った
- どちらかというと役に立った
- どちらかというと役に立たなかった
- 役に立たなかった

-----<改ページ>-----



[必須]

問35 あなたは、令和元年度（2019年4月1日～2020年3月31日）で、仕事に関わる自己啓発（＝自発的に行う教育訓練）を行いましたか。

- 行った
- 行わなかった

-----&lt;改ページ&gt;-----

【回答者条件】

問35で『1.行った』 いずれかを選択した方のみ

[必須]

問36 自己啓発はどのように行いましたか。あてはまるものすべてお選びください。

- 専修学校・各種学校の講座の受講
- 高等専門学校、大学・大学院の講座の受講
- 民間教育訓練機関の講習会、セミナーへの参加
- 公共職業能力開発施設の講座の受講
- 社内の自主的な勉強会、研究会への参加
- 社外の勉強会、研究会への参加
- 通信教育の受講
- ラジオ、テレビ、専門書、インターネット等による自学、自習
- その他

[必須]

問37 どのような内容を身に付ける自己啓発を行いましたか。あてはまるものすべてお選びください。

- 仕事に関連する専門的知識（AI・IT以外）
- AI・IT（システム開発、システム運用、プログラミング）等の専門的知識
- 資格取得に必要な知識
- ビジネスマナー等の基礎知識
- 語学

O A・事務機器（オフィスソフトウェア）の操作

ロジカルシンキング

コーチング

プレゼンテーション

その他

【必須】

問38 自己啓発を実施したのはどのような理由からですか。あてはまるものすべてお選びください。

現在の仕事に必要な知識・能力を身につけるため

将来の仕事やキャリアアップに備えて

昇進・昇格に備えて

配置転換・出向に備えて

資格取得のため

転職のため

独立のため

海外勤務に備えて

退職後に備えるため

その他

【必須】

問39 自己啓発を行うにあたり、会社等から費用の補助を受けましたか。受けた場合、主にどこから費用の補助を受けましたか。あてはまるものすべてお選びください。

会社

国の教育訓練給付金制度

労働組合

その他

受けていない

-----<改ページ>-----

## 【回答者条件】

問39で『2.国の教育訓練給付金制度』 いずれかを選択した方のみ

[必須]

問40 国の教育訓練給付金制度として、具体的にはどの制度を利用しましたか

- 一般教育訓練給付金（\*1）
- 特定一般教育訓練給付金（\*2）
- 専門実践教育訓練（専門実践教育訓練給付金、教育訓練支援給付金）（\*3）
- わからない

\*1. 働く人の主体的な能力開発の取り組みを支援する制度。10万円を上限に訓練経費の20%に相当する額をハローワークより支給。

\*2. 速やかな再就職及び早期のキャリア形成に資する教育訓練を支援する制度。20万円を上限に訓練経費の40%に相当する額をハローワークより支給。

\*3. 専門的・実践的な教育訓練を支援する制度。訓練の受講中は120万円を上限に訓練経費の50%をハローワークより支給。訓練の修了後は168万円を上限に訓練経費の70%をハローワークより支給。

-----<改ページ>-----

## 【回答者条件】

問39で『2.国の教育訓練給付金制度』、『5.受けていない』 どれも選択しなかった（非表示含む）

かつ

問35で『1.行った』 いずれかを選択した方のみ

[必須]

問41 補助を受けた額について該当するものを1つお選びください。

- 1万円未満
- 1万円以上2万円未満
- 2万円以上5万円未満
- 5万円以上10万円未満
- 10万円以上20万円未満
- 20万円以上50万円未満
- 50万円以上

-----<改ページ>-----

## 【回答者条件】

問39で『5.受けていない』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

問42 自己啓発によって得られた技能・知識などは仕事に役立ちましたか。1つお選びください。

- 役に立った
- どちらかというと役に立った
- どちらかというと役に立たなかった
- 役に立たなかった

-----&lt;改ページ&gt;-----

## 【回答者条件】

問35で『1.行った』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

問43-1 社外で自己啓発を行うことに対して、会社の方針は協力的でしたか。もっともあてはまるものをそれぞれ1つお選びください。

- 協力的
- やや協力的
- あまり協力的でない
- 協力的でない

【必須】

問43-2 社外で自己啓発を行うことに対して、職場や上司等は協力的でしたか。もっともあてはまるものをそれぞれ1つお選びください。

	協力的	やや協力的	あまり協力的でない	協力的でない	あてはまる人がいない
上司	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
職場の先輩・同僚	→ <input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

-----&lt;改ページ&gt;-----

## 【回答者条件】

問35で『2.行わなかった』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

問44 自己啓発を行わなかったのはなぜですか。あてはまるものすべてお選びください。

- 仕事が忙しくて時間がとれない
- 家事・育児・介護などで忙しくて時間がとれない
- 費用を負担する余裕がない
- どのような能力や知識を身につけたらよいか分からない
- スキルアップを求められていない
- 職場が非協力的である
- 会社の研修で十分である
- 自己啓発を行っても会社で評価されない
- その他

----&lt;改ページ&gt;-----

あなたが勤務している会社の人材育成や能力開発に対する認識や考え方についてお伺いします

【必須】

問45-1 あなたが勤務している会社の人材育成や能力開発の方針は明確ですか。もっともあてはまるものを1つお選びください。

- 明確である
- どちらともいえない
- 明確ではない
- そもそも方針があるかどうか分からない

【必須】

問45-2 あなたがこれまで、仕事をしていく上での能力を高めてきたことは、以下の事項において、それぞれどのような変化をもたらしましたか。それぞれ1つお選びください。

		高まった	やや高まった	変わらない	やや低くなった	低くなった
いまの会社への定着意欲	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
仕事に対するモチベーション	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
専門性	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

[必須]

問45-3 あなたがこれまで、仕事をしていく上での能力を高めてきたことは、以下の事項において、それぞれどのような変化をもたらしましたか。それぞれ1つお選びください。

	広がった	やや広がった	変わらない	やや狭くなった	狭くなった
仕事の幅	→ ●	●	●	●	●
昇進・昇格の機会	→ ●	●	●	●	●
独立・転職の可能性	→ ●	●	●	●	●

-----&lt;改ページ&gt;-----

【回答者条件】

SC1で『1.正社員』 いずれかを選択した方のみ

[必須]

問46 あなたは、将来のキャリアについて、どのような見通しや希望をもっていますか。もっとも近いもの1つお選びください。

- いまの会社で幹部（部・課長以上）になる
- いまの会社で専門職として現在の職を究める
- 転職する
- 独立・開業する
- 将来のことは考えていない

-----&lt;改ページ&gt;-----

【回答者条件】

SC1で『2.契約社員（\*1）』～『8.その他』 いずれかを選択した方のみ

[必須]

問47 あなたが将来もっとも望む働き方（雇用形態）は以下のどれですか。

- 正社員（いまの会社）
- 正社員（別の会社）
- 契約社員（\*1）
- 嘱託（\*2）
- パートタイマー・アルバイト

● その他

- \* 1. フルタイム勤務であり、嘱託以外の社員
- \* 2. 定年退職者等を一定期間再雇用する目的で契約した社員

-----<改ページ>-----

【回答者条件】  
問47で『1.正社員（いまの会社）』～『2.正社員（別の会社）』 いずれかを選択した方のみ

[必須]

問48 正社員になった場合の将来のキャリアについて、どのような見通しや希望をもっていますか。もっとも近いもの1つお選びください。

- 幹部（部・課長以上）になる
- 専門職としてその職を究める
- 独立・開業する
- 将来のことは考えていない

-----<改ページ>-----

[必須]

問49 あなたは、仕事をする上での能力を高めるために、今後、どのような取組みを進めて行きたいと思いませんか（それぞれ1つお選びください）。

	いらない	ややいらない	どちらでもない	ややある	ある
研修や自己啓発を行うための時間全体を増やしたい	●	●	●	●	●
マネジメント（管理・監督能力を高める内容等）に必要な知識を習得したい	●	●	●	●	●
仕事の幅を広げるために必要な知識・技術・技能を習得したい	●	●	●	●	●
仕事の専門性を高めるために必要な知識・技術・技能を習得したい	●	●	●	●	●
資格を取得したい	●	●	●	●	●
独立開業のために必要な知識を習得したい	●	●	●	●	●
転職のために必要な知識を習得したい	●	●	●	●	●
現在の勤務先が援助してくれるかどうかに関わらず仕事に関わる勉強をしたい	●	●	●	●	●

-----<改ページ>-----

[必須]

問50 あなたは、仕事をする上での能力を高めるにあたり、どのようなことが課題だと思いますか。あてはまるものすべてお選びください。

- 従業員に必要な能力を、会社が考えていない
- 従業員に必要な能力を、会社がわかりやすく明示してくれない
- 従業員の間、切磋琢磨して能力を伸ばそうという雰囲気がない
- 忙しすぎて、教育訓練を受ける時間がない
- 仕事に必要な技能・知識について十分な指導をしてくれる上司や先輩が身近にいない
- 会社に人材育成や能力開発に関する方針がない
- 会社が十分な費用を支援してくれない
- どのような教育訓練機関があるかがわからない
- 適切な内容やレベルの研修コースを設けている教育訓練機関がない
- 教育訓練を受けるのに自己負担の費用がかかる
- その他
- 特に問題はない

----<改ページ>-----

[必須]

問51 現在のあなたの状況について、どのように自己評価していますか。あてはまるものを1つお選びください。

		満足している	ある程度満足している	やや不満である	不満である
収入	→	●	●	●	●
働きがい	→	●	●	●	●
働きやすさ	→	●	●	●	●
仕事内容	→	●	●	●	●
仕事上の地位や権限	→	●	●	●	●
雇用の安定性	→	●	●	●	●



不満である  
やや不満である  
ある程度満足している  
満足している

仕事に役立つ能力や知識を身につける機会 → ● ● ● ●  
キャリアの見通し → ● ● ● ●

----<改ページ>-----

[必須]

問52 新型コロナウイルス感染症の拡大は、あなたが勤める会社の経営やあなた自身の就業にどのような影響を与えたと思いますか。以下の事項において、それぞれ1つお選びください。

### 会社の業績

- 悪化した
- やや悪化した
- 影響はない
- やや向上した
- 向上した

### あなたの就業機会、勤務時間

- 減少した
- やや減少した
- 影響はない
- やや増加した
- 増加した

### あなたのリモートワーク（※）の活用

- 以前から進んでいる
- 今回大きく進んだ
- 今回やや進んだ
- 進んでいない/そもそも導入されていない

※自宅勤務を含めて、普通の職場以外で勤務すること

----<改ページ>-----

## 【回答者条件】

問52で『1.以前から進んでいる』～『3.今回やや進んだ』 いずれかを選択した方のみ

【必須】

問53 リモートワークで働くことで、あなたの仕事のスタイルにはどのような変化がありましたか。1つお選びください。

- 自身の裁量が狭くなった
- どちらかといえば自身の裁量が狭くなった
- 影響はない
- どちらかといえば自身の裁量が広がった
- 自身の裁量が広がった

【必須】

問54 リモートワークで働くことに対して、どのような認識を持っていますか。もっともあてはまるものをそれぞれ1つお選びください。

		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
普通の職場で働くよりも仕事ははかどる	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
他の職員と対面しないので不便である	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
孤独感があり、精神的に不安を覚える	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
通勤する時間を節約できる	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
仕事とプライベートの境目があいまいになる	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
光熱費など会社が負担してくれない費用が増えている	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
長時間労働になりがちである	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
成果で評価されるおそれがあり不安である	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
仕事について学ぶことが難しくなる	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

-----&lt;改ページ&gt;-----

## 【回答者条件】

SC1で『1.正社員』 いずれかを選択した方のみ

[必須]

問55 新型コロナウイルス感染症の流行が落ち着いた後、あなたの「仕事のやり方」や「働き方」に変化はあると思いますか。

 あると思う

 ないと思う

-----&lt;改ページ&gt;-----

## 【回答者条件】

問55で『1.あると思う』 いずれかを選択した方のみ

問56 あなたの「仕事のやり方」や「働き方」には、どのような変化があると思いますか。

[必須]

問57 「仕事のやり方」や「働き方」の変化に伴い、どのようなことが会社から求められると思いますか。あてはまるものすべてお選びください。

 デジタル技術やデジタルツールにより詳しくなる

 上司や他の社員とよりうまくコミュニケーションをとる

 いろいろな業務をこなせるゼネラリストになる

 特定の業務に精通したスペシャリストになる

 環境の変化に対応できるタフさを求められる

 より生産性や効率性を意識する

 自己啓発を行うなど自ら能力を伸ばすことに積極的になる

 その他

 わからない

-----&lt;改ページ&gt;-----

## 【回答者条件】

問55で『1.あると思う』 いずれかを選択した  
かつ

問57で『1.デジタル技術やデジタルツールにより詳しくなる』～『8.その他』 いずれかを選択した方のみ

[必須]

問58 [回答：問57] を会社から求められた場合、あなたはどのように感じますか。もっともあてはまるものを1つお選びください。

- とても不安である
- やや不安である
- どちらでもない
- それほど不安はない
- 不安はまったくない

----<改ページ>-----

問59 新型コロナウイルス感染症の影響も含めて、昨今の経済・経営環境の下での、人材の確保・育成、能力開発について、行政への要望も含めて特に感じておられることがありましたら具体的にお書きください。